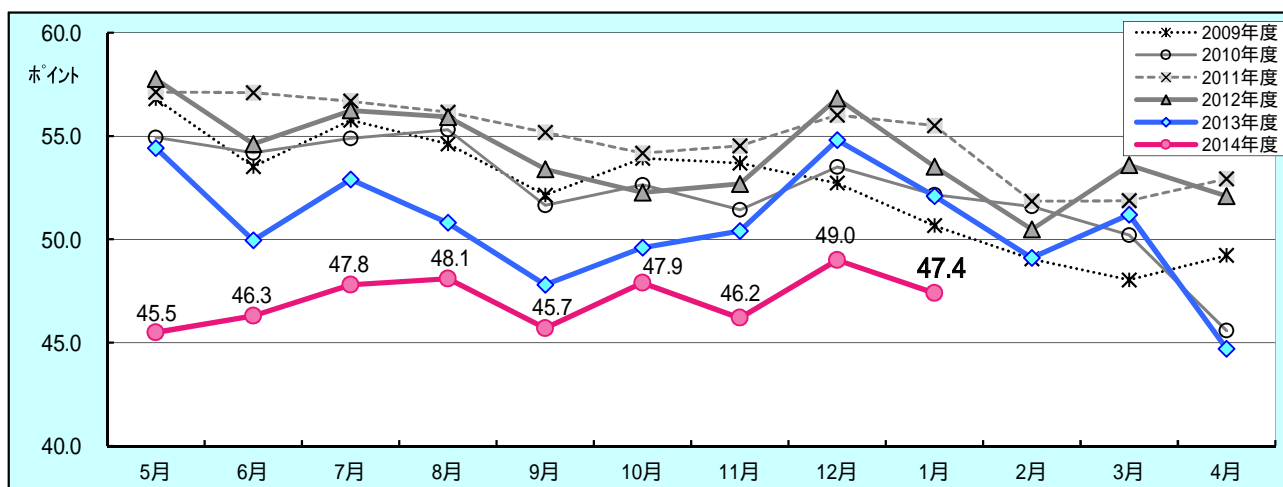


岡山生活者意識調査

1月の岡山県民の消費意向得点は47.4ポイント と過去新年最低値で年明け。 全層弱含みの中で20代だけが元気を見せる。

消費意向得点は、調査対象者に次月の消費意向を最大100満点で表してもらったものです。



前12月度の消費意向の力不足がそのまま年が改まっても引き継がれ、強い上昇気配がみられません。今期はまだ50ポイントすらクリアできた月はなく、今回も47.4ポイントにとどまるという結果となりました。

こうした中において、唯一高い消費意向を維持しているのは「20代(53.6p 54.3p)」であり、中でも「20代女性(55.2p 56.2p)」において堅調です。職業別では「男性会社員(44.4p 45.0p)」や「経営自営職(42.6p 43.4p)」がややアップしていますが水準として低く、むしろ今回はややダウンするも「女性会社員(58.0p 56.6p)」の消費意向は極めて高い水準で推移しています。

暮らしシーン別注力度の観点からみると、今回も全ての分野で前年と比べて高いものはみられないものの、連続して伸びてきている分野は「家族との生活(70.7p 71.9p 72.5p)」、「健康管理(75.0p 76.4p 77.8p)」、「貯蓄(62.7p 63.8p 65.3p)」が挙げられ、再び生活防衛色を強めてきていることがわかります。

消費意向の増加が景気回復につながっているかどうか、実際景気回復はどう実感されているのでしょうか。12月末の景気回復実感者はモニター525名中22名(4.2%)でやや増えました。年が明けて昨年のように30～40名近くの実感者が出てくれば景気回復も本格化するとみられますが、实体经济はまだまだ足踏み状態であり個人消費への回復にはまだ時間がかかりそうです。このことは、2か月連続で回復実感を抱いている人(リテンション)の動きをみればわかります。今回もリテンションは10名に留まっており、3か月連続してリテンション率は2%を割っていることから判断して、安定した景気回復感がみられるとはいえません。

22名の景気回復実感者モニターの特徴をみると、まず消費意向得点が56.2p(全体47.4p)と極めて高いことが指摘できます。今回は男性50代以上が多く、さらに暮らしシーン別注力度では「食費・外食67.0p(全体50.3p)」、「仕事72.7p(同58.9)」、「家族との生活85.2p(同72.5p)」さらに「大きな値の張る耐久消費財39.8p(同27.9p)」といった分野で他の層を大きく引き離しています。

1. 消費意向

次月のあなたの消費意欲は何点ぐらいになりそうですか？

調査時期	全体		男性		女性		20代		30代		40代		50代以上	
		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差
2009年度	52.5	-	52.2	-	52.8	-	56.3	-	52.3	-	47.9	-	53.4	-
2010年4月	54.9	1.9	52.5	4.5	57.4	0.8	53.3	3.9	57.7	0.9	55.0	1.2	53.7	5.7
5月	54.2	0.7	50.8	2.0	57.9	3.6	52.8	7.9	56.5	4.2	50.9	2.3	56.6	4.0
6月	54.9	0.9	53.3	2.1	56.8	0.5	52.5	8.3	58.4	5.2	52.8	1.8	55.8	2.2
7月	55.3	0.7	52.6	0.0	58.2	1.5	55.8	3.0	59.2	6.3	53.7	2.1	52.8	2.3
8月	51.7	0.5	49.3	2.0	54.1	1.1	51.0	5.8	52.8	1.1	50.3	4.1	52.4	1.3
9月	52.6	1.3	51.0	2.7	54.3	0.2	52.3	3.4	54.4	2.1	51.0	1.3	52.8	1.1
10月	51.4	2.3	48.5	6.2	54.4	1.7	49.3	7.4	53.2	0.5	53.1	2.2	50.1	4.4
11月	53.5	0.8	51.6	1.3	55.5	3.0	53.4	5.3	53.2	0.2	54.9	8.9	52.7	0.4
12月	52.2	1.5	49.2	2.3	55.2	5.4	52.3	1.5	55.0	1.8	49.1	4.8	52.2	1.3
2011年1月	51.6	2.5	47.9	1.5	55.3	6.6	49.0	4.9	50.7	3.2	53.5	9.2	53.4	3.2
2月	50.2	2.2	46.9	0.3	53.5	4.6	53.2	2.8	47.3	0.4	51.6	8.3	48.8	1.7
3月	45.6	3.6	42.3	6.1	48.9	1.1	46.5	5.3	46.5	3.4	42.7	2.9	46.7	2.9
4月	57.1	2.2	55.1	2.6	59.2	1.8	58.6	5.3	59.6	1.9	54.6	0.4	55.8	2.1
5月	57.1	2.9	54.9	4.2	59.3	1.4	57.8	5.0	60.0	3.5	55.6	4.7	55.7	0.9
6月	56.7	1.8	55.8	2.5	57.6	0.9	59.1	6.6	60.7	2.3	52.5	0.4	55.3	0.5
7月	56.2	0.8	55.7	3.2	56.6	1.6	60.9	5.1	57.8	1.4	54.8	1.1	53.1	0.3
8月	55.2	3.5	54.6	5.3	55.8	1.7	56.4	5.4	59.2	6.5	54.3	4.0	52.3	0.0
9月	54.2	1.5	52.9	1.9	55.4	1.1	55.8	3.5	57.8	3.5	52.5	1.5	51.8	1.0
10月	54.5	3.1	52.2	3.7	56.8	2.5	54.8	5.5	57.8	4.7	52.6	0.5	53.3	3.2
11月	56.0	2.5	52.9	1.3	59.1	3.6	60.5	7.2	57.2	4.0	56.5	1.6	51.4	1.3
12月	55.5	3.3	53.9	4.7	57.2	2.0	55.6	3.3	58.8	3.8	52.6	3.5	55.4	3.1
2012年1月	51.9	0.3	50.4	2.5	53.3	2.0	51.3	2.3	56.5	5.9	50.8	2.7	50.1	3.4
2月	51.9	1.7	51.3	4.5	52.4	1.1	51.6	1.6	55.2	8.0	47.8	3.8	52.4	3.6
3月	52.9	7.4	50.4	8.2	55.4	6.5	54.7	8.2	56.7	10.2	49.2	6.5	51.8	5.1
4月	57.8	0.6	58.0	2.9	57.6	1.6	62.3	3.7	57.3	2.3	57.9	3.4	54.3	1.5
5月	54.6	2.5	53.7	1.2	55.6	3.7	56.7	1.1	56.4	3.6	54.3	1.3	51.5	4.2
6月	56.2	0.4	56.0	0.3	56.5	1.2	60.2	1.0	58.4	2.3	52.6	0.1	54.4	0.9
7月	55.9	0.2	55.0	0.7	56.9	0.3	57.5	3.4	57.8	0.0	53.2	1.5	55.3	2.3
8月	53.4	1.8	53.7	0.9	53.1	2.7	55.8	0.6	53.5	5.8	53.4	0.9	51.5	0.9
9月	52.3	1.9	53.6	0.6	51.0	4.4	53.1	2.7	55.0	2.8	53.2	0.6	48.5	3.3
10月	52.7	1.9	52.5	0.3	52.8	4.0	55.4	0.6	54.1	3.8	50.9	1.7	50.8	2.5
11月	56.8	0.8	57.3	4.4	56.3	2.8	60.8	0.3	60.1	2.9	54.9	1.6	52.1	0.8
12月	53.5	2.0	54.3	0.4	52.7	4.5	58.9	3.3	52.8	5.9	52.5	0.1	50.5	4.8
2013年1月	50.5	1.4	52.5	2.0	48.5	4.8	50.2	1.1	52.5	4.0	50.0	0.8	49.3	0.7
2月	53.6	1.7	53.1	1.8	54.1	1.7	58.2	6.6	52.5	2.7	49.7	1.9	54.1	1.7
3月	52.1	0.8	52.2	1.8	52.0	3.5	54.5	0.2	53.0	3.7	52.1	2.9	49.2	2.6
4月	54.4	3.3	53.6	4.4	55.2	2.3	60.3	2.0	52.2	5.1	53.6	4.3	52.2	2.1
5月	50.0	4.6	47.6	6.1	51.1	4.5	54.1	2.6	50.4	6.0	48.9	5.4	48.8	2.7
6月	52.9	3.3	51.0	5.0	53.8	2.7	55.6	4.6	55.7	2.7	51.0	1.6	50.1	4.3
7月	50.8	5.1	49.5	5.5	51.6	5.3	52.0	5.5	52.7	5.1	49.4	3.8	49.4	5.9
8月	47.8	5.7	46.5	7.2	48.6	4.5	47.5	8.3	50.0	5.8	45.9	7.5	47.7	3.8
9月	49.6	2.7	49.4	4.2	49.7	1.3	53.9	0.8	50.9	4.1	47.3	5.9	49.1	0.6
10月	50.4	2.3	50.4	2.1	50.4	2.4	48.8	6.6	50.8	3.3	50.8	0.1	50.1	0.7
11月	54.8	2.0	53.1	4.2	55.6	0.7	60.8	0.0	56.7	5.6	53.5	1.4	50.7	1.4
12月	52.1	1.4	50.0	4.3	53.1	0.4	55.6	3.3	54.5	1.7	51.1	1.4	48.2	2.3
2014年1月	49.1	1.4	48.0	4.5	49.7	1.2	53.6	3.4	49.2	3.3	50.8	0.8	44.6	4.7
2月	51.2	2.4	48.0	5.1	52.8	1.3	54.5	3.7	53.7	1.2	51.0	1.3	46.6	7.5
3月	44.7	7.4	42.2	10.0	45.9	6.1	51.5	3.0	46.2	6.8	43.0	9.1	42.0	7.2
4月	45.5	8.9	43.5	10.1	46.5	8.7	53.0	7.3	46.7	5.5	45.3	8.3	41.5	10.7
5月	46.3	3.7	45.8	1.8	46.5	4.6	55.1	1.0	46.1	4.3	46.2	2.7	43.1	5.7
6月	47.8	5.1	45.2	5.8	49.1	4.7	50.9	4.7	51.7	4.0	46.6	4.4	43.4	6.7
7月	48.1	2.7	45.5	4.0	49.4	2.2	50.7	1.3	49.2	3.5	48.7	0.7	45.1	4.3
8月	45.7	2.1	45.1	1.4	46.0	2.6	50.1	2.6	44.6	5.4	45.9	0.0	45.4	2.3
9月	47.9	1.7	45.0	4.4	49.3	0.4	54.9	1.0	48.3	2.6	46.5	0.8	46.9	2.2
10月	46.2	4.2	43.0	7.4	47.8	2.6	49.4	0.6	48.9	1.9	45.8	5.0	42.3	7.8
11月	49.0	5.8	44.9	8.2	51.1	4.5	53.6	7.2	50.5	6.2	49.0	4.5	45.7	5.0
12月	47.4	4.7	44.7	5.3	48.8	4.3	54.3	1.3	48.4	6.1	45.9	5.2	46.0	2.2
2015年1月														
2月														
3月														

表、図及びデータ編の値は、四捨五入による集計上の誤差が生じることがあります。

2. 暮らしシーン別の注力度

次月、どのくらい力を入れていきたい(時間やお金や手間などをかけたい)ですか？

調査時期	家族との生活		食費・外食		人づきあい		仕事		健康管理		大きな値の張る耐久消費財		貯蓄	
		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差
2009年度	74.2	-	44.2	-	56.6	-	72.2	-	81.4	-	33.9	-	74.8	-
2010年度	73.6	0.6	43.1	1.1	55.3	1.3	72.4	0.2	81.7	0.3	32.9	1.0	71.6	3.2
2011年度	73.4	0.2	44.7	1.6	57.8	2.5	72.6	0.2	83.5	1.8	33.4	0.4	73.4	1.8
2012年度	73.5	0.1	52.7	8.0	60.5	2.7	62.4	10.2	75.2	8.3	34.4	1.0	65.0	8.4
2013年度	72.4	1.2	50.7	2.0	57.5	3.0	60.0	2.4	75.6	0.4	32.4	2.0	65.4	0.4
2013年4月	74.1	3.1	51.8	8.6	60.6	3.4	62.9	4.0	74.3	2.7	33.4	5.4	64.1	2.1
5月	71.7	5.3	50.3	5.0	58.4	3.0	60.1	5.6	75.1	0.2	31.2	3.6	66.7	0.6
6月	71.9	3.0	50.6	4.8	56.7	5.6	60.3	4.5	75.7	0.6	31.0	6.7	65.9	1.1
7月	73.6	1.3	51.9	2.4	56.8	4.6	56.7	4.2	75.1	0.2	31.4	4.3	65.0	2.8
8月	71.2	1.9	49.4	1.4	55.8	3.7	59.3	2.1	75.6	2.3	31.7	2.8	65.0	2.6
9月	70.9	1.3	49.9	0.8	56.8	3.8	59.3	3.3	74.1	1.3	29.9	1.9	63.0	2.2
10月	72.0	0.8	50.3	1.7	58.2	0.4	60.2	3.1	75.6	0.1	32.2	3.3	65.9	0.9
11月	74.6	1.2	53.8	0.1	59.9	0.5	60.6	1.0	76.7	1.6	35.8	0.7	65.7	3.8
12月	73.3	1.0	52.4	1.3	58.8	1.9	60.1	0.9	77.9	0.7	35.3	2.2	66.4	2.0
2014年1月	70.6	0.7	49.3	0.2	55.3	3.5	59.1	2.4	77.0	0.6	33.8	2.4	65.8	1.5
2月	72.3	2.1	51.1	1.2	57.0	2.2	60.1	0.8	74.7	1.3	35.6	4.2	65.4	2.2
3月	72.2	0.9	47.8	2.1	55.9	4.6	61.4	0.6	74.9	0.5	27.5	5.9	65.8	4.2
2014年4月	71.9	2.2	48.5	1.8	56.1	4.5	60.5	2.4	76.3	2.0	26.3	7.1	*	*
5月	69.9	1.8	47.0	3.3	54.6	3.8	59.7	0.4	76.7	1.6	27.7	3.5	65.9	0.8
6月	71.3	0.6	48.8	1.8	56.0	0.7	58.9	1.4	75.3	0.4	27.7	3.3	63.5	2.4
7月	73.5	0.1	52.3	0.4	55.7	1.1	58.3	1.6	76.3	1.2	28.6	2.8	62.8	2.2
8月	69.9	1.3	48.5	0.9	54.9	0.9	59.5	0.2	74.4	1.2	28.4	3.3	64.9	0.1
9月	72.1	1.2	46.6	3.3	54.2	2.6	59.8	0.5	77.5	3.4	28.5	1.4	64.7	1.7
10月	70.7	1.3	48.3	2.0	54.0	4.2	58.8	1.4	75.0	0.6	27.8	4.4	62.7	3.2
11月	71.9	2.7	51.0	2.8	55.5	4.4	60.4	0.2	76.4	0.3	28.5	7.3	63.8	1.9
12月	72.5	0.8	50.3	2.1	55.3	3.5	58.9	1.2	77.8	0.1	27.9	7.4	65.3	1.1
2015年1月														
2月														
3月														

調査時期	レジャー総合		趣味・遊び		余暇・レジャー		学び・教養	
		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差
2009年度	57.9	-	58.0	-	54.6	-	61.0	-
2010年度	58.1	0.2	56.1	1.9	53.2	1.4	64.9	3.9
2011年度	58.6	0.5	57.0	0.9	54.0	0.8	64.9	0.0
2012年度	60.0	1.4	62.8	5.8	59.5	5.5	57.7	7.2
2013年度	56.9	3.1	58.2	4.6	55.8	3.7	56.6	1.1
2013年4月	60.0	6.8	61.4	9.5	60.3	6.5	58.2	4.7
5月	57.8	5.6	59.3	7.6	56.6	6.2	57.4	3.0
6月	57.2	4.5	58.3	5.9	56.6	5.0	56.7	2.6
7月	58.1	5.6	59.4	7.1	59.5	6.6	55.5	3.2
8月	56.1	4.5	57.3	7.3	53.3	7.8	57.8	1.5
9月	56.5	2.6	57.8	4.0	55.2	2.8	56.4	0.9
10月	56.1	2.7	57.6	1.0	56.1	2.4	54.5	1.8
11月	56.8	1.4	58.9	2.5	56.2	1.5	55.4	0.2
12月	56.2	0.0	57.4	1.5	54.1	0.1	57.2	1.2
2014年1月	54.5	2.1	55.3	3.1	51.4	2.8	56.8	0.6
2月	56.9	0.1	58.6	1.3	56.1	0.3	56.1	1.1
3月	56.1	1.4	56.8	1.7	53.9	2.7	57.5	0.3

2014年度より修正・新設分野

- レジャー分野(修正)
 - 「趣味・遊び」「余暇・レジャー」「学び・教養」
- 「スポーツ・娯楽」
 - …観戦、コンピュータゲーム、キャンプ等を含む
- 「観光・行楽」
 - …宿泊・日帰り旅行、ドライブ等を含む
- 「趣味・文化」
 - …各種趣味創作、映画音楽鑑賞、習い事等
- 「地域活動」(新設)
 - …地域活動、ボランティア活動
- 「子供の教育」(新設)
 - …生計を共にする大学(院)生以下の子供がいるモニターに関して(該当標本)

	レジャー総合		スポーツ・娯楽		観光・行楽		趣味・文化		地域活動		子供の教育		
		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差	子供有モ ニター数		
2014年4月	50.4	9.6	45.0	-	54.2	-	52.0	-	38.9	-	69.3	-	221
5月	48.4	9.4	45.3	-	48.5	-	51.5	-	40.5	-	70.0	-	244
6月	50.3	6.9	45.5	-	53.2	-	52.3	-	38.1	-	68.4	-	245
7月	51.8	6.3	46.5	-	56.4	-	52.4	-	37.9	-	70.4	-	207
8月	47.7	8.4	43.4	-	49.4	-	50.4	-	39.4	-	68.4	-	221
9月	49.0	7.5	43.9	-	51.4	-	51.6	-	38.0	-	70.2	-	247
10月	48.0	8.1	42.4	-	50.5	-	51.1	-	36.9	-	69.9	-	212
11月	45.5	11.3	41.1	-	47.3	-	48.1	-	35.8	-	68.2	-	218
12月	46.1	10.1	42.3	-	46.4	-	49.6	-	34.9	-	70.1	-	216
2015年1月													
2月													
3月													

注力指数

暮らしのシーン10項目に関し5段階評価のそれぞれを、「注力していきたい」(+1)、「やや注力していきたい」(+0.75)、「どちらともいえない」(+0.50)、「やや注力控えたい」(+0.25)、「注力しない」(0)として点数化し、この点数に各回答区分の構成比(%)を乗じ、その結果を合計して、各項目毎の注力指数を算出。

景気回復実感者の推移

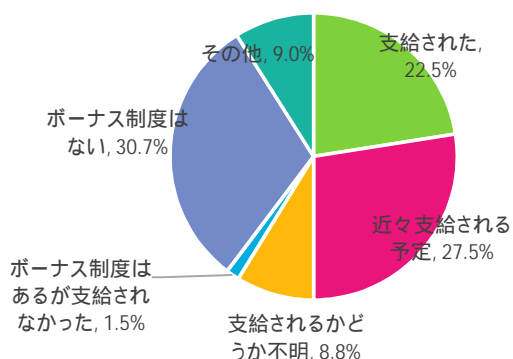
景気回復を実感していますか？

	1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末	7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末
回復実感者数	40	33	38	26	41	37	25	31	23	17	17	22
実感者率	7.2%	5.9%	7.0%	4.8%	7.0%	6.3%	4.9%	5.8%	4.0%	3.3%	3.3%	4.2%
リテンション者数	17	17	16	11	16	19	13	13	16	9	10	10
リテンション率	3.1%	3.0%	3.0%	2.0%	2.7%	3.2%	2.5%	2.4%	2.8%	1.7%	1.9%	1.9%

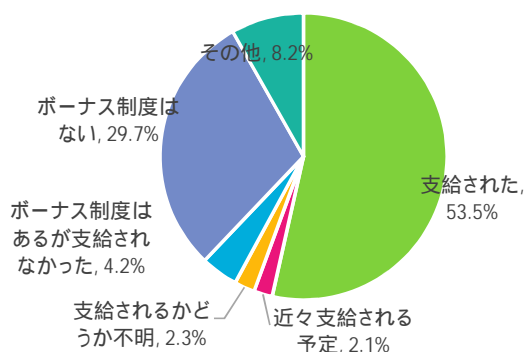
【特別調査】 冬季年末ボーナスの支給状況

今回12月末調査時点では、冬のボーナス支給はほぼ終わった時期であったため、支給済が54%、近々予定が2%となっており、過半数の人が今冬年末期にはボーナスが支給されたことがわかります。またボーナス制度がない人が30%存在するのは昨夏と同じ状況です。

昨夏のボーナス支給状況(昨年6月末) N=592

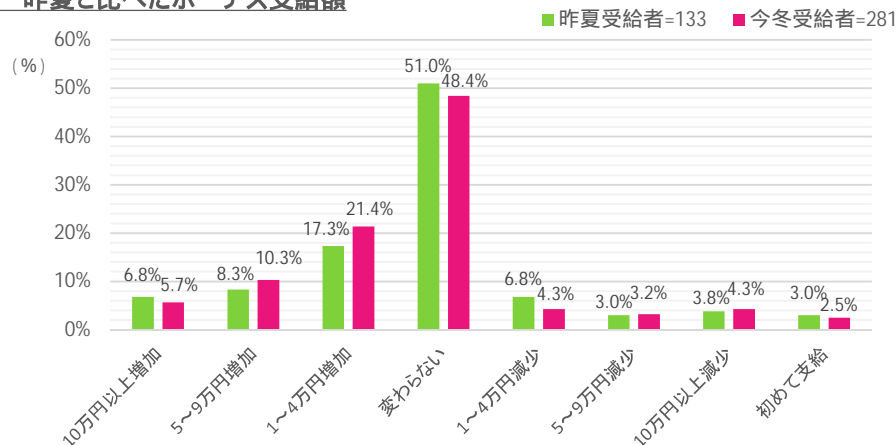


今冬のボーナス支給状況(昨年12月末) N=525



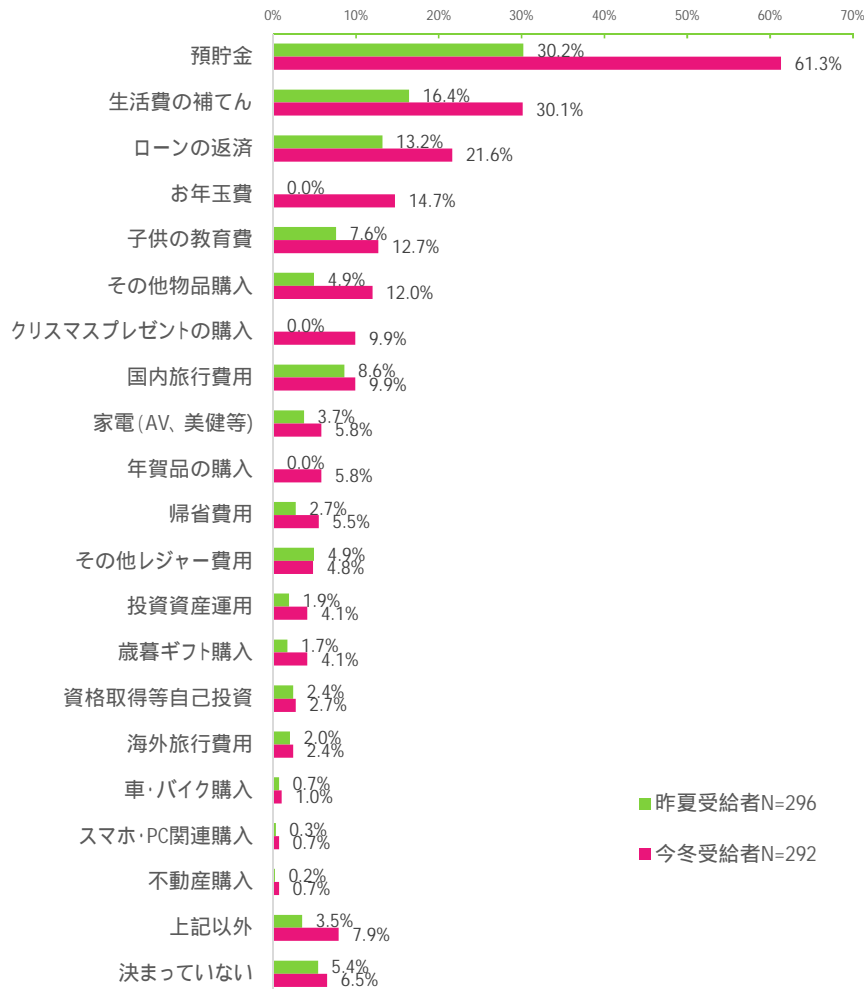
昨夏に比べ1～10万円ほど増加した人の割合が多くなっています。支給済回答者の平均額は2.6か月で、昨夏の3.4か月より低くなっています。(昨夏は高額回答者がいたため)

昨夏と比べたボーナス支給額



今冬年末ボーナスの使い途は予定も含めて、まず「預貯金」、次いで「生活費の補てん」さらに「ローン返済」が三大用途。自由用途としてはお年玉費と子供教育費、物品購入ではクリスマスプレゼントや年賀品といった年末年始需要、常々欲しかった家電等に人気が集まっています。また帰省やその他レジャー費にも使われる割合が高くなっています。

ボーナスの使い途(受給予定者を含む) 複数回答



調査概要 調査時期：2014年12月25日(木)～2015年1月6日(火)
 調査対象：岡山県在住の男女525名
 調査方法：インターネット調査(自社モニターパネル)
 回答者プロフィール：男性33.9%、女性66.1% 20代8.2%、30代31.2%、40代34.1%、50代以上26.5%
 岡山市52.6%、倉敷市22.5%、その他の市町村25.0%

この件に関するお問い合わせ先
 協同組合 岡山情報文化研究所 / 神田、原内
 〒700-0824 岡山市北区内山下1-3-1 電話 086-225-8181
<http://www.vis-a-vis.co.jp/data/contact/index.php>